

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!



ゆりぽん



ゆり はま
鳥取県湯梨浜町
が応援するふるさと名物

「東郷湖」
～ ゆりはまWalking Resort ～





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

平成28年1月15日

鳥取県湯梨浜町

地域の プロフィール

鳥取県のほぼ中央に位置する湯梨浜町。その中心部分にある湖が東郷湖です。その湖畔から北西部にかけて形成される平野部では、ぶどうやイチゴなどの栽培や稲作、南東部の丘陵地では、特産二十世紀梨が栽培され、広大な樹園地が広がっています。また日本海に面する沿岸部には、磯釣りに最適な岩場や海水浴場、泊漁港があります。東郷湖底からは温泉が湧き出ています。

東郷湖の湖底から脈々と湧き出るはわい温泉、東郷温泉の湯けむりがなびき、周囲約12kmを東郷湖羽合臨海公園、中国庭園燕趙園（えんちょうえん）、二十世紀梨の果樹園、そして伯耆一宮など、数々の歴史遺産が取り囲みます。

湯梨浜町では、東郷湖をシンボルと位置づけ、観光、産業、環境、文化活動を総合的に進め、持続可能な魅力あるまちづくりを進めています。

「湯梨浜町」の名前は東郷湖から湧き出る温泉の湯、大地がはぐくむ二十世紀梨、そして日本海に広がる白い砂浜という町の特色をイメージしています。



ゆりりん

ふるさと 名物

ゆりはま Walking Resort

- ◆東郷湖をめぐるウォーキングツーリズム
- ◆東郷湖周辺のウォーキングツーリズムに関連する加工品群



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

近年「環境」「健康」「経験」の価値が高まり、これらを求める観光客が増えていると言われています。つまり、自然環境の良い場所を歩く、健康のために歩くだけでなく、それに付随する経験が重要になっています。

東郷湖周を歩くウォーキングコースは起伏のある変化に富んだコースで、自然、健康、いやし、グルメ、温泉などを楽しむことができます。

昼間は東郷湖の景色を眺めながら心地よい汗を流し、夜は湖畔の旅館でおいしい食事と温泉を堪能してゆっくり休む—といった楽しみ方があります。このほか、東郷湖周には七福神にちなんだ7カ所の足湯があり、ウォーキング途中の疲れを癒やしてくれます。

また特産の梨はすぐにエネルギーに代わる果糖を多く含んでいて、梅は疲労回復、ダイエット効果、美容効果などがあると言われています。これらを使った特産品はウォーキングに適しているだけでなく、体の中からリフレッシュすることができます。

ウォーキングとあなたの楽しみをセットにして、ここでしか味わえない経験ができる場所、それが「ゆりはま Walking Resort」です。

地域資源

◆ 東郷湖

山陰八景の一つに数えられる、風光明媚（ふうこうめいび）な湖です。周囲約12km、面積約4km²の汽水湖で、縄文時代に起こった海水面の上昇と下降により作られた典型的な潟湖（せきこ）です。鶴が大きく翼を広げたような形をしていることから、「鶴の湖」の愛称で親しまれています。また、町内には羽衣天女伝説が残され、古くから変わらない美しい景観が残されている貴重な場所です。



羽衣天女伝説

東郷湖の美しい景観にほれこんで、近くの羽衣石（うえし）山に天女が降臨。羽衣を脱いで水浴びをしていたところ、その様子を見ていた男が、羽衣を隠してしまいました。

天女は仕方なくその男と結婚し、2人の子どもを授かります。

しかしある日、天女はついに羽衣の在りかを探しだし、その羽衣を羽織ると、夫と子供を残したまま天界へと去ってしまいました。

湯梨浜町天女キャラクター 「ゆりりん」

町内に残る羽衣天女伝説をモチーフにした天女です。はawaii温泉など日本のハワイをイメージし、頭には特産である二十世紀梨の花の髪飾り、髪の色も梨の色で表現しています。首には天女伝説に登場した夕顔のレイをかけ、ドレスは日本海を象徴する波の模様をイメージしています。湯梨浜の美しい自然に似合う、明るく、元気な女の子です。

よろしくね！



ふるさと名物に関連する地域資源

関連 地域資源

◆はわい温泉 ◆東郷温泉

湯梨浜町には東郷湖底から湧き出る二つの温泉「はわい温泉」と「東郷温泉」があります。湖上に浮かぶ温泉街は、風光明媚（ふうこうめいび）な湖畔の風景に溶け入るように静かにたたずんでいます。湖のささやきを聞きながら、移ろいゆく四季折々の情緒を満喫することができます。

また東郷湖を歩く楽しみの一つが「足湯」。東郷湖周には七福神にちなんだ7カ所の足湯があり、足休めの時間と景色をゆったりと楽しむことができます。



◆二十世紀梨 ◆梨

湯梨浜町は東郷二十世紀梨をはじめとする梨の一大産地です。梨を一口食べると、みずみずしさと甘さが口に広がります。梨の果実を味わうことができるのは初秋から初冬にかけてですが、これ以外の季節では梨を使ったスイーツを楽しむことができます。

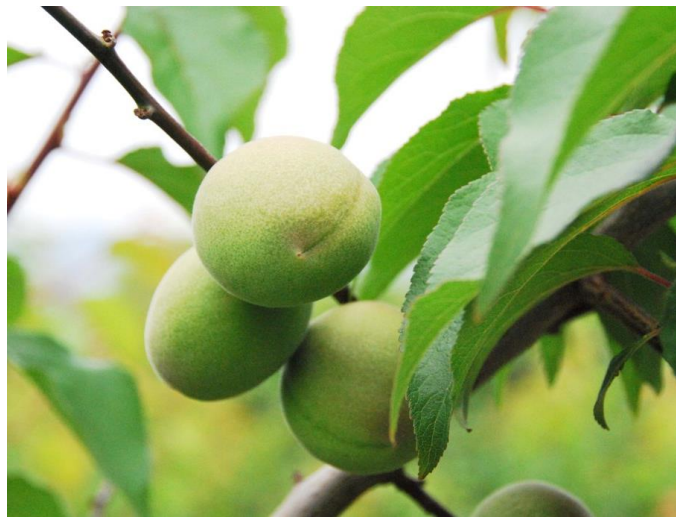
ふるさと名物に関連する地域資源

のきょうぶんご

◆野花豊後

肉厚、甘い香りが特徴で、完熟梅は5cm以上の大玉に育つ湯梨浜町特産の梅です。約2,000本が栽培され、春になると淡いピンク色の花が東郷湖や町並みを望む丘陵地の斜面を埋め尽くし、その梅溪を散策するツアーが開催されています。

梅は疲労回復、老化防止などに役立つと言われることから、野花豊後を使った「げんき梅」ブランド商品がシリーズ展開されています。町内の洋菓子店、レストラン、旅館などが、この梅を使ったゼリー、甘酒、パウンドケーキや弁当などの商品を開発しています。



◆ノルディックウオーク

両手にもった2本のポールについて歩く「ノルディックウオーク」。ポールが体を支えるので膝や腰への負担が少ない割に運動効果が高く、幅広い年代が気軽に楽しむことができる魅力があります。

東郷湖周回コースが持つ

- ①高い運動効果が期待できる50mの標高差
- ②コース紹介やポールの貸し出しを行うウオーキングステーションの存在
- ③講習会を開催する公認指導員の常駐

などの要素が認められ、平成25年には全日本ノルディック・ウオーク連盟の公認コース第1号に選ばれました。これらのすべてを満たすコースは、全国的に見ても他にありません。



◆グラウンド・ゴルフ

湯梨浜町合併前の旧泊村で誕生したグラウンド・ゴルフ。簡単なルールと、誰でもどこでも気軽に楽しむことが特徴のスポーツです。今や国内の愛好者が300万人と言われ、海外の愛好者も増えています。

このスポーツの聖地、日本海を望む風景ときれいな芝の専用コースが魅力のグラウンドゴルフのふる里公園「潮風の丘とまり」が町内にあり、毎年全国大会が開催されるなど、多くの利用でにぎわっています。

また、東郷湖周沿いにある中国庭園燕趙園（えんちょうえん）には、グラウンド・ゴルフのコースがあり、早朝から多くの人々がプレーを楽しんでいます。中国庭園や東郷湖を眺めながらプレーできるのも発祥地ならではの魅力です。



ふるさと名物に関連する地域の取り組み

地域の 取り組み

◆「げんき梅」ブランド商品

特産の「野花豊後」を使ったスイーツなどの食品を、地元事業者が商品化しました。湯梨浜町商工会が取り組んでいる「げんきウォーキングプロジェクト」の一環で「人のげんきは町のげんき」をコンセプトに、健康に役立つ梅の食品をシリーズ展開しています。



◆二十世紀梨の加工品

地元グループなどが二十世紀梨を使った加工品を開発。梨果汁だけを煮詰めた梨シロップ、スライスした梨を乾燥させうまみを閉じ込めた梨チップス、梨果汁入りでピリ辛の焼肉のたれなどを含む町内の加工品を詰め合わせた「湯梨浜の四季」を販売しています。また二十世紀梨を丸ごと包み込んだ焼き菓子「天女の梨クーヘン」は平成26年度優良ふるさと食品中央コンクールで、農林水産大臣賞を受賞しました。



◆天女ウォークをはじめとしたウォーキング大会

東郷湖周などのコースでは、毎年多くのウォーキング大会が行われています。毎年秋に開催されている天女ウォークでは、ウォーカーは梨畑を歩き、滝の前でマイナスイオンを浴び、伯耆一宮を参拝するなど、町内の美しい景色や文化・歴史、湯梨浜町を満喫できます。このほかにも、鳥取県中部で長年続く全国的なウォーキング大会のSUN-IN未来ウォークをはじめ、グルメや温泉などの町内にある素材を生かすなど、趣向を凝らした大会が開催されています。



町の 取り組み

◆東郷湖活性化プロジェクト

東郷湖を町のシンボルとして、総合的な観光振興、農林水産業振興、環境施策などを進めるために「東郷湖活性化プロジェクト事業」を行っています。

この事業は、さまざまな東郷湖を通じた活動の情報を共有しながらその融合を図り、環境、観光、産業の各分野における振興、地域活性化を目的としています。

◆東郷湖・未来創造会議

町民が主体となって今後のまちづくりを考える会議です。地域の宝である東郷湖のポテンシャルを最大限に生かして、東郷湖周辺の地域資源を活用しながら、町民との協働による湯梨浜町の「持続可能」なまちづくりを進めています。具体的に行っている取り組みの一部は次のとおりです。

- 東郷湖周整備プロジェクト

東郷湖周の歩道未整備区域の整備を進めるほか、多言語化を視野に入れた名所や景観スポットなどの観光案内板、距離表示の標識の設置を行います。

- ウォーキングリゾートプロジェクト

ウォーキングのメニューやプランの開発、地元NPO法人などと連携した教室の開催や公認指導員の養成などによるウォーキングの普及啓発を図るほか、大会の開催による戦略的な情報発信を行います。

- ゆりはまものづくりプロジェクト

地元の農産物や素材を生かした湯梨浜オリジナルの新商品開発、地域資源のブランド化に努めます。

◆げんきウォーキングプロジェクト

湯梨浜町商工会と連携して「ウォーキングリゾート」のブランド化による宿泊客の増加と、「げんき梅」ブランド商品による農商工連携の体制づくりを行っています。

